



目次

最愛の預言者との 4月第-日曜日の祝い

2 東京に300人が集まる

アメリカセミナー

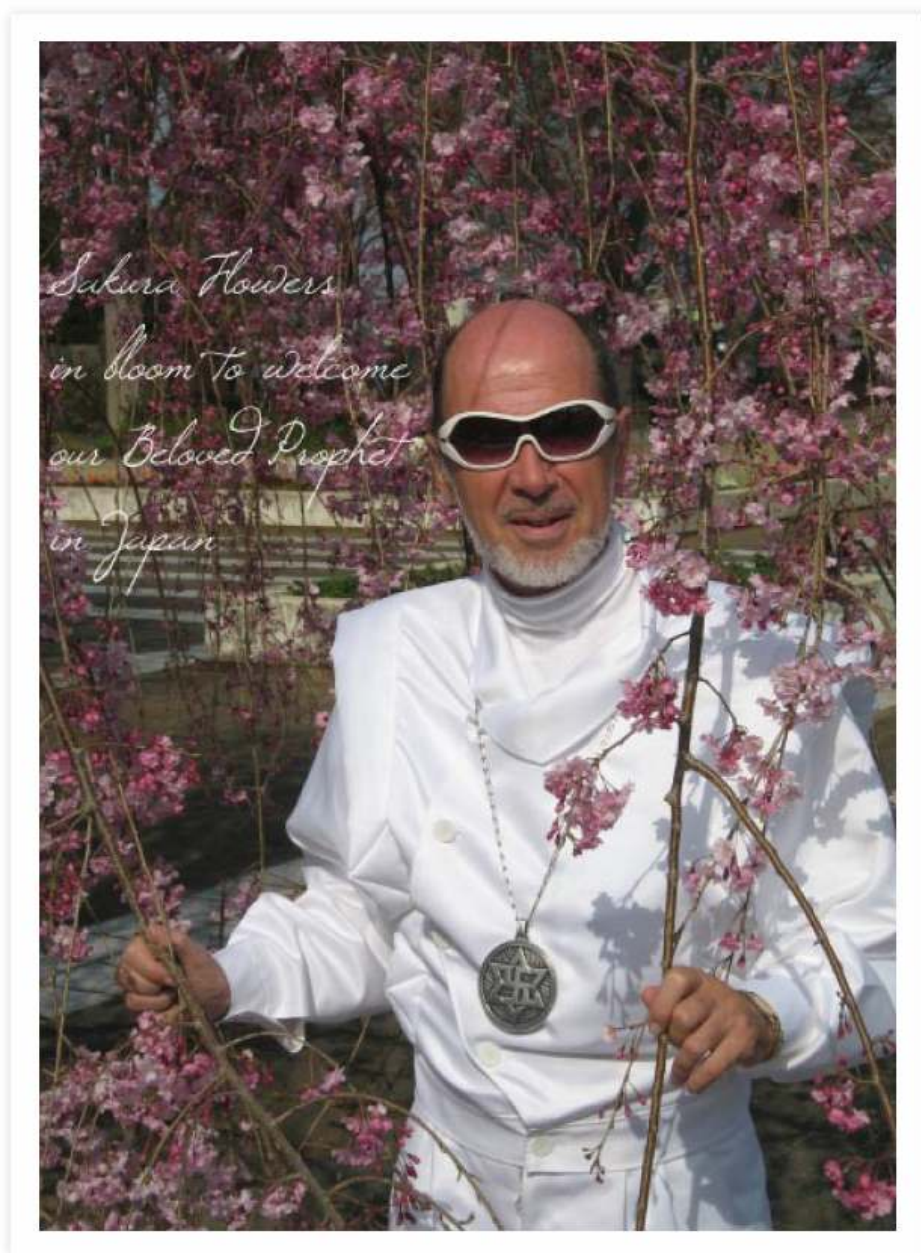
4

ニュースと意見

- 10 リチャード・ドーキンズはラエリアンか
- 11 イスラム教国は国連がキリスト
教暦を使わないことを強制すべき
- 12 国連事務総長による映画検閲
- 13 スイスはギネスに載るほど愚か
テレプレゼンス
- 14 アルフレート・ルドリッカへの支持
アフリカの女性組織への支持
精神性は幸福な生活につながる

ラエリアン・プラネット

- 15 スイスで有名人に会う
ブルキナファソ
エルサルバドルのナショナルガイド
- 16 アジアでの任命
シカゴ
- 17 スロバキア
- 18 ケベック
中国
中東
- 19 インド
- 20 韓国のアラミスが
レズビアン候補者と会う
ラスベガスのアラミス
オランダ
- 21 マイアミのクリトレイド
モントリオール



最愛の預言者との4月第一日曜日の祝い

東京のホテルで300人近くが最愛の預言者の下に集まり、最愛の預言者の手によって36名がラエリアンになりました。最愛の預言者は儀式の前に次のお話をされました。

「本日トランスミッションをする皆さん、私が『エロヒムはあなたを承認します』と言いますが、それはエロヒムが皆さんの遺伝子コードを承認するという意味です。それは双方向の承認です。エロヒムが皆さんを歓迎し、皆さんが心の中にエロヒムを歓迎するからです。皆さんはエロヒムにとって最も重要な寺です。皆さんが自分の遺伝子コードを与え、『エロヒムありがとうございます』と言った瞬間から、皆さんの人生は違ったものになります。エロヒムとのつながりを感じるようになります。それは単に遺伝子コードを送るだけではありません。それは、皆さんの人生を変えなければならないものなのです。毎日、自分がエロヒムとつながっていることを思い出さなければなりません。皆さんはもう落ち込むはずはありません。寂しく思うはずはありません。皆さんの人生が再び普通の人生になるはずはありません。皆さんは今からエロヒムの子供です。エロヒムを心の中で、脳の中で感じる必要があります。ますます多くの幸せに向かって、エロヒムに導かれる完全に新しい人生が始まります。

皆さんは普通の成功が伴う普通の人生を送るはずはありません。並外れた人々にならなければなりません。皆さんにはそれができるのですから。そうなるための才能を持っているのですから。だから皆さんは今日やってきました。皆さんだけがエロヒムとのこのつながりを感じることもできるのですから」

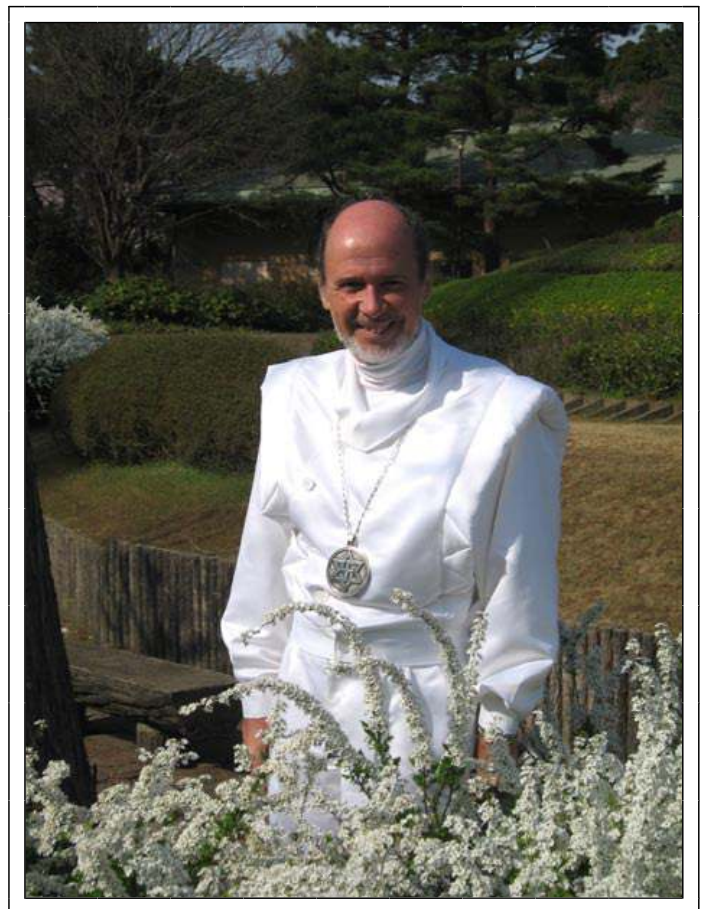
最愛の預言者はまた、儀式のあと、さまざまな話題についてお話になりました。

日本について

「今年皆さんとここにいられてうれしいです。私の父に会いに行く前に、日本に帰りたと思っていました。皆さんに会いたくてたまりませんでした。皆さんを喜ばせようと思って言っているわけではありません。私は日本が大好きです。世界中でそう言っています。どこに行っても、『私は日本が大好きです』と言います。私は、人々が聞きたいと思うことをいつも言う政治家とは違います。スイスでもアメリカでも、『私は日本が大好きです』と言います。

日本人はエロヒムの心の中で大変特別なのです。とつても。エロヒムは皆を愛していますが、日本については特別な思いを持っています。たぶんそれは日本の文化がエロヒムの文化にとつても近いからでしょう。ヤーウェは、宇宙船から出てきて私に会ったとき、握手ではなく、皆さんがするようにお辞儀をしました。私は彼と握手をすと思っていた。ヤーウェの顔も日本人の顔のように見えました。エロヒムの文明はすべてが美です。彼らの惑星のすべての庭が日本の庭のようです。エロヒムの食べ物も美しかったです。日本の食べ物が美しいのと同じです。マクドナルドの食べ物とはぜんぜん違います！すべてが美です。エロヒムは日本の着物のような美しい服を着ています。日本はエロヒムの文明にとつても近いです。

エロヒムとユダヤの人々の間には特別なつながりがあります。メッセージに書かれているように、ユダヤの人々はエロヒムの子供だからです。でも、日本人も同様です。天照はエロハの女性でした！



女性について

エロヒムの文明では、男性は女性と同等です。これは私たち、特にここにいる女性にとっては重要です。これは女性が私たちの組織にとって大変重要である理由でもあります。

カトリックの女性は法王になることはできません。それは禁じられています。司祭になることさえできません。イスラム教の女性も司祭になることはできません。仏教徒の女性はダライラマになることはできません。ラエリアン・ムーブメントでは、司祭にも司教にもなることができます。もし私が死んだら、新しい最高ガイドが女性になる可能性もあります。だからこそ、あなたたちがラエリアン・ムーブメントのリーダーたちのチームに入ることがとても重要なのです。

エロヒムには皆さんが必要です。特に女性の皆さんが！ 私たちには女性の脳の力が必要です。皆さんは、カラー、ブリジット、和江のような美しい女性司教たちに加わることができます。彼女たちはいつの日か新しい最高ガイドになるかもしれません。彼女たちと法王とではどちらが良いですか？

女性に権力を与えること、それがメッセージの美しさです。ほとんどの宗教は男性に権力を与えていますから。イスラム教の女性はすべてを隠さなければなりません。ラエリアン・ムーブメントでは、皆さんはすべてを見せることができます(ステージ上のブリジット、カラー、和江が足を見せる) こっちのほうがずっと良いです。私たちにはユーモアもありますし、楽しいです。

今、カトリックの集まりが行われています(イースターの日曜日)、とてもまじめで、笑顔もなく、笑いもなく、自分たちにむちを打って。ここでは私たちは楽しみ、セクシーな女の子やハンサムな男性、喜びがあります。どっちが良いですか？ラエリアンにいるほうがずっと良いです。私たちは皆さんにエロヒムのチームに入って欲しいです。私は皆さんに助けてもらう必要があります。セクシーで美しい司教の女性たちに加わってください。最も重要なのは、彼女たちの美しい精神と知性に加わることです。私には敬愛する女性の皆さんの助けが必要です。男性も必要ですが、特にアジアの女性が必要です。特にここ日本では女性はいまだに二流市民とみなされていますから。日本ではまだ女性が首相になることは想像できません。いまだに男性が1番です。女性が政治家になるように後押しする必要があります。女性が男性と同じ給料をもらえるように後押しする必要があります。日本ではまだそうなっていませんから。日本の女性を解放することが重要です。男女平等を望むなら、参加して私を助けてください。それはラエリアン・ムーブメントの活動のひとつです。

女性の皆さんの助けが必要です。このためにエンジェルの階級が作られました。美しい女の子を集めてラエルを喜ばせるためだけに作られたものではありません。

ところで、新しいエンジェルのリーダーにブリジットが選ばれました。エンジェルの階級は女性らしさを通して女性の自由と力を促進するために存在します。皆さんがすぐにセミナーに参加してくれることを望みます！



注:トランスミッションのとき、最愛の預言者は数人の日本のガイド見習いとソフィに完全なレベル4としての権限を与えました。

ラエリアンであることについて

エロヒムは皆さんを愛しています。エロヒムを愛しているなら、皆さんは助けるしかありません。

私は、皆さんが美しい人生を歩むことを願っています。今日トランスミッションを行った皆さんを歓迎します。今日はあなたたちの人生で最も美しい日です。毎日目覚めたときにエロヒムをあなたの中で感じてください。今から、あなたたちは単純な仕事を受け入れてはいけません。あなたたちができる最大の努力をしなければなりません。少々のお金で満足してはいけません。できるだけお金持ちになろうと努力してください。特別なボーイフレンドやガールフレンドを夢見ているなら、その夢に到達しなければなりません。皆さんはエロヒムの子供です。あらゆることで最高を目指してください。最高の仕事、最高のボーイフレンドやガールフレンド、何でも最高のものです。だって皆さんは、地球上のエロヒムチームなのですから。

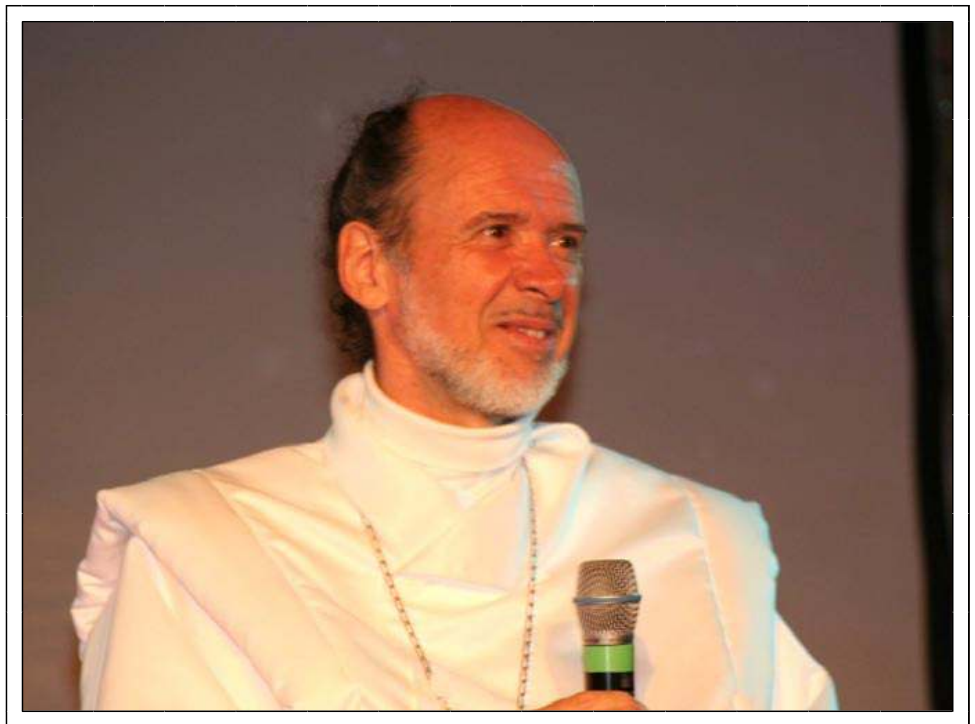
私は皆さんを愛しています。エロヒムは皆さんを愛しています。セミナーで会いましょう！

アメリカセミナー

幻想の街での幻想の無いセミナー

北アメリカセミナーはラスベガスという素晴らしい都市で240名を迎えて行われました。最愛の預言者がおっしゃったように、この都市は何も無い砂漠の真っ只中に位置し、敗者のお金で建てられた幻想の都市です。そこには私達が勝者であることを気づかせてくれるものが全てそろっていました。私達はラスベガスで、幻想が全く無い預言者ラエルの教えを受け取りました。私達は共に、適切な時に適切な場所にいたのです。

まず始めにラエルは、私達が皆毎年セミナーに参加し、全力で人類の意識と精神性を高めようと努めることがいまだにどれほど重要であるかを伝えてくださいました。ラエルは強調してこうおっしゃいました。「セミナーはエロヒム化の過程の初期段階です」



当然、エロヒムとエロヒム化とは科学を意味します。またもや私達の宗教である科学がセミナーの中心となりました。

私達がどんどんエロヒムに近づいていっているのを知るのはとても素晴らしいです。メッセージを裏付ける発見が毎日これを示しています。ラエルはおっしゃいました。

「今年は科学に関しては歴史上最も美しい年です。ケンブリッジ大学のある科学者が、宇宙はビッグバンから始まったのではなく、始まりも終わりもないと言いました！」

ブリジット・ボワセリエがさらに詳しく説明してくれました。このケンブリッジの科学者、ニール・テュロックは、ビッグバンというものは起こったことが無く、時間は無限であり、宇宙はフラクタルで、循環し、自己再生していると言ったそうです。

さらに今年話題となったクレイグ・ヴェンターの話も出てきました。ブリジットの説明によると、ヴェンターのチームは完全に人口のDNAを創造し、DNAを取り除かれた細胞にそれを埋め込んだそうです。ブリジットはおっしゃいました。「まもなく、完全な生命体を新しく創造したというニュースを聞くことになるでしょう！」

ラエルは次のように熱くおっしゃいました。「皆さんの近くの実験室で生命が創造されています。素晴らしいです！」

永遠の生命を得ること

これらの発見や、発表された事と共に、最愛の預言者は彼だけが方法を知っている新しい物の見方を私達に与えてください。可能な限り最も広い物の見方をいつも教えてください。

彼はおっしゃいました。

「エロヒムの最も大きな夢は、私達が彼ら無しで自分達の手で永遠の生命を獲得し、地球に楽園を作ることです。これまでに武器に費やされたお金を全て使っていれば、私達はすでに永遠の生命を手に入れていたでしょう。死ぬ前に永遠の生命を得る方向へ人々を導く預言者は私が最初です。私達の宗教だけがこれを伝えています。エロヒムは私達を大人として扱っています。彼らは私達が彼らと等しくなること、さらには彼らよりも優れることを求めています」

でも永遠の生命を得る前に、私達が毎日遊ぶ事が重要であるとおっしゃいました。

「私達の仕事をゲームにするべきです。あらゆる瞬間をゲームとするべきです。私達の人生はゲームであり、勝者は永遠の生命を得るのです！」

科学について、政治は科学の発見同様に私達が常に情報を得るべき分野の一つである、とおっしゃいました。

「政治は科学です。それは私たち、人類というこの大きな試験管の中にいる私たちみんなに影響を与えます。だから皆さんはラエルサイエンスで定期的に政治のニュースを受け取るのです。全てが科学です。愛、人間関係、私たちを取り巻く全てのものが」



幻想

導入を読んで予想がついたかと思いますが、今年のセミナーのテーマは幻想でした。預言者はこのことに関して今までにいろいろおっしゃってきましたが、ここに抜粋を載せます。

「マスコミは毎日毎日皆さんの頭に幻想を吹き込みます！毎日自分自身に尋ねてください。私は今どんな幻想の中に生きているのだろうか？」

「この惑星は誰も選んだわけではない幻想の中に浸かっています」

「幻想はとても強力です。たとえマジックのトリックを知っていたとしても、マジシャンがまた同じトリックを使えば、皆さんは幻想を見続けるでしょう」

「幻想は科学の最大の敵です！」

「人々が幻想を取り除くのを助けることは、彼等に愛を与えることになります」

ラエルはこの北アメリカセミナーで新しい言葉を作りました。「記憶可塑性」です。神経に可塑性があるように、私達の記憶や思い出にも可塑性があります。ラエルは言いました。「否定的な記憶について、それが事実どうかはあまり重要ではありません。それを脚色してもいいのです。だってそれはもう存在しないのですから」

愛

ラエリアンセミナーに、愛の話は欠かせません。預言者は次のようにおっしゃいました。

「愛を広めるとき、皆さんは地球を変えているのです。培養地の中では、一つの細胞が全てに影響を与え得るので、これは皆さんが毎日瞑想するときに重要なことです。皆さんの愛の感情によって、皆さんは世界を変えることができるのです！」

「人生で最も重要なことは、無料でしてあげることです。私がここで今行っていることで、私は決してお金の受け取らないでしょう」

この精神で、私たちは深い感動的な瞬間を体験することができました。私たち皆が最愛の預言者に小さな愛の贈り物を寄付という形で直接手渡すことができました。参加者は長い列を作って、無記名の白い封筒に入れた小さな贈り物をするのを待ち望みました。それにより預言者が私たちにこれまでしてくださった事と今もしてくださっている事全てに感謝を表すために。

魔法のようなタベ

「平和と愛のタベ」と言うダンスパーティにはこれまで最高の参加者がありました。

最も人気のあったタベは、パジャマパーティでした。皆がパジャマを着て、ぬいぐるみや枕を持ち、7歳の子に戻り、多くの快楽を求めました。会場は巨大な幼稚園と遊び場になりました。皆が思いっきり遊んでいました！エロヒムの息子達娘達皆が開放感にあふれ、ただありのままにいました。翌日の講義室は、参加者のエネルギーと気分の違いがとてもはっきりしていました。多くの人がこのタベは過去のセミナーで最高のものだと言いました。来年もやって欲しいと言う話も聞きました。今年参加できなかった人のために是非実現して欲しいものです！

ショータイムについては、プロ並みでした。預言者は、街のショーの多くよりも良いとまでおっしゃいました。ここは世界のエンターテインメントの中心地ラスベガスですから、そのような言葉は私たちを甘やかせるものですね！



新しいガイド

カナダのガイドトレーニング スティーブ

シカゴのレベル4 ラリー

[写真] 左から、これまでの北アメリカ大陸ガイド、ニコル、新しい大陸ガイド、リッキー、新しいアメリカナショナルガイド、ララ

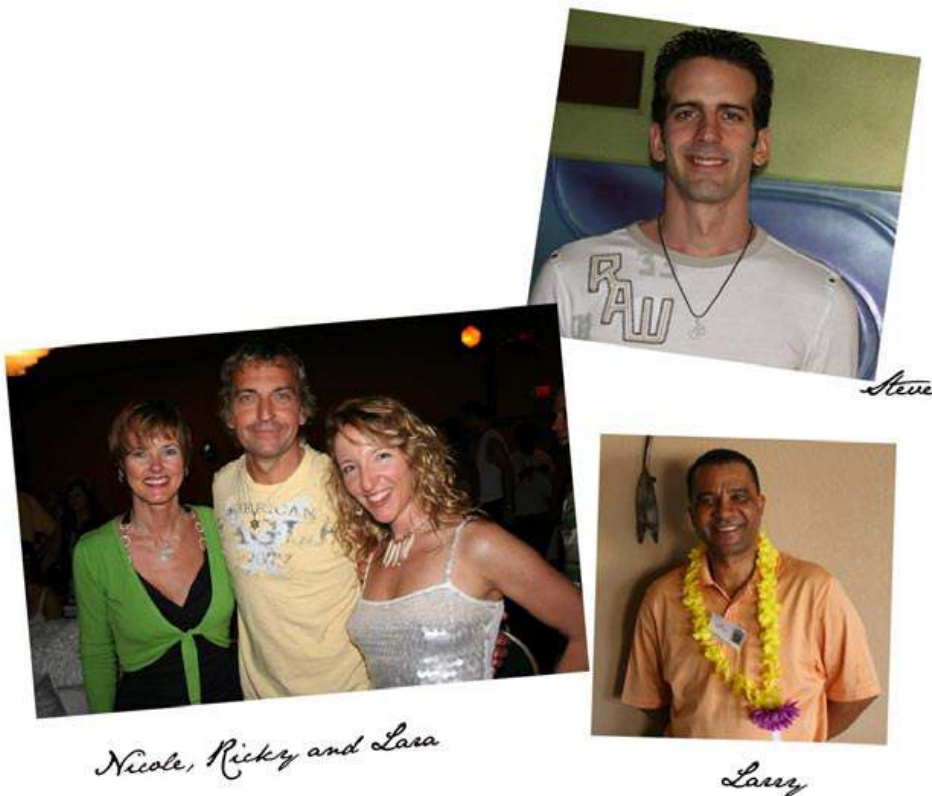
新たにガイドになったラリーからのセミナーの感想

250人以上がラスベガスに集まり、最愛の預言者ラエルの素晴らしい教えを受け取りました。少なくとも40名は初参加者で、ウェルカムチームの一員として、彼らの興奮を目撃することができました。1週間、平和と愛と笑いと幸福に満ちたラエリアンの環境を楽しんだ後、彼らの内面の変化は彼らの微笑を輝かせ、心を暖め、愛と平和と幸せの感覚を目覚めさせました。参加者それぞれがいろいろな思いと期待でやってきましたが、最後には私たちみんなの希望と夢は一つになりました。愛を選び、エロヒムの素晴らしいメッセージを地球全体に広めることです。

最愛の預言者の刺激的な講義のほか以下のようなハイライトがありました。

1. 夢のようなヒッピーパーティ
2. イリュージョンのマスター、マジスティックによるショー。この人はマイケル・ジャクソンの個人的なマジシャン。他にも様々な出演者による素晴らしいパフォーマンス。
3. インテリジェント・デザインの金箔付の最初の版2冊のオークション。
4. パジャマパーティで子供にかえて楽しむ。
5. 官能的な音の体験
6. 英語版「天才政治」の公式リリース。最愛の預言者のサイン付。

今までで最高のセミナーでした。



Nicole, Ricky and Lara

Larry

私たちは..庭

バンクーバーのガイド、デービット タイラーによりセミナー中に捧げられた詩。

地球上の最初の種の前に..彼らによって夢見られていた..

偉大な作曲家が、私たち永遠の塵を、星たちの中から、ひき出した..

小さなこれと..小さなあれと..

私たちは..塵

彼らは遊び、笑った..私たちの庭を、愛をもって耕しながら..

愛...彼らの音楽から..彼らのニューロンから振動する。

愛...美しい薔薇の希望と共に..すばらしい香りと共に..

時の風にひき出され..永遠に..

私たちは..庭

生命の雨に育てられ..私たちは、すくすく育ち..朝の太陽の光にふれられ..朝の光をさがして、花びらをひらかせ..

苦しい状態の花のきらめく花卉のように...この花たちは、とても若いのだ

私たちは..塵

私たちの花蜜は、エロヒムの愛..雑草を抜くマスターである、彼らの息子ラエルによって栽培され..彼は私たちのガーデンの雑草を示す...彼の道具は...愛...意識...人類愛...寛容さ

私たちは..庭

時間と空間をとおして成長し、私たちは砂漠の砂..偉大な森の微粒子...エロヒムが作られた熱帯の鳥たちのさえずりにひたり、庭師の長い家系で最後の庭師、ラエルに保護されて..



私たちは・・塵
 彼は、夏の太陽の下でゆらゆら揺らめきダンスする私たちの葉を助ける・・・
 私たちは・・・色のそれぞれ違う、彼の花たち・・・月光や太陽で香り・・
 愛と真実のこぼれによって、エネルギーを与えられ・・
 私たちは花たちです・・彼の仕事による・・

私たちは・・種
 彼の輝く庭で育ち・・苦しみがなくなる次の春の世代のために、私たちは自らを捧げる・・
 とともに育ち根を共有して育ち、過ぎ去っていった世代の塵の上で大いに楽しむ

さあ今、私たちはこの季節を楽しみ・・太陽の光に、繊細な花たちを伸ばして、
 蜜蜂によってつながって・・すべての赤ちゃんの苗が、1つになる時のために
 準備しながら・・

私たちは・・彼らの庭・・なのです

ニュースと意見

リチャード・ドーキングズはラエリアンでしょうか？

ベン・シュタイン作の最近の映画「Expelled: No Intelligence Allowed」(除名された・・・知性を持つ事は許されない)を観た人達は、ある一つの疑問に興味をそそられたに違いない・・・「リチャード・ドーキングズはラエリアンだろうか？」ブログやインターネットのフォーラムでは騒然とした中で、賛否両論が飛び交っています。

ドーキングズは、進化生物学者でオックスフォード大学教授であり、また、物議を醸し出すいくつかの本の著者でもあります。その著書の中には、最近出版された「神の妄想」という本があります。

そのドーキングズが、シュタインから受けたインタビューの中で、人類の起源について納得のいく説明を求められ、渋々それに屈服したように答えました・・・

「可能性として、ある初期の時期に、宇宙のどこかで、ダーウィンのような進化を経て文明が発達し、その文明がある形態の生命をデザインしてその種を植え付けたとも言える。おそらく、この地球に。それは可能性であり、言い換えれば、私の興味を掻き立てるほどの可能性であると言えます。そして、私が思うに、やろうとすれば、私たちはその証拠をも見つけられるかもしれません。生物科学や分子生物学を詳細に分析していくと、ある種のデザイナーの著名・・・サインのようなものを見つけることができます。」

しかし、ロサンゼルス・タイムズ社が4月18日に出版した新聞の社説欄の反対側の総コラム欄(雑多なテーマのコラムが書かれている)を読むと、ドーキングズはその記事の中で前出のコメントについて、単に「サイエンス・フィクション的視点からした話の種」に過ぎないと述べていました。

ドーキングズがインタビューされたときに彼の心の中で一体どんな考えが浮かんでいたのかは私たちには知るよしもありませんが、科学者達の間では、インテリジェント・デザイン説やラエリアンの生命起源説を支持すると解釈されるような発言は、公的な場では否定されがちであるのは周知の事実です。しかしながら、ベン・シュタインはまさにドーキングズが述べた新しい生命の起源説を彼の映画の中で描こうとしていたのです。



ドーキンズはその記事の中で彼の理論は正当なものではないとも述べています。何故なら、「神々、又は、他の惑星から来た宇宙人達は、もし彼らが何らかの生命をデザインしうだけの複雑な科学力を持ち合わせているのであれば、その複雑さ故に、彼らは彼ら自身をデザインすることは出来ない」からであると述べています。しかし、実はドーキンズは単に無限の概念を見逃しているだけなのです。私たちの最愛なる預言者ラエルは、我々にその概念をもたらすことが彼の使命であるということにしばしば触れます。彼こそが無限のメッセンジャーなのです！

とにかく、映画の中で、私たちの起源についてのラエリアンの理論が世界で最も有名な進化論者の一人によって支持されているのを見るのは本当に楽しい事でした。きっと、多くの科学者達はこの理論を魅力的で非常に理にかなったものであると感じている事でしょう。彼らはただ、あきらめてそれを受け入れることを恐れているだけなのです。ただそれを受け入れるということがどんなに愉快的事なのか知っていればいいのに…

ラエル: イスラム教国は国連がキリスト教暦の使用をやめることを強制すべきです

最近ある大会で、あるイスラム教の科学者と聖職者の団体が、地球の本当の中心はグリニッジではなく、サウディシティであるとして、グリニッジ標準時の代わりに「メッカ時」を採用することを求めました。

メッカ時の提案を擁護する人々は、イギリスがグリニッジ標準時を押し付けたのは、植民地所有国として力を振るっていた時であり、今はそれを変える時であると言いました。

世界のラエリアン・ムーブメントの創始者であり指導者のラエルは、この提案を受けて以下のように声明を発表しました。
「グリニッジ標準時がイギリスの植民地主義の結果であるなら、キリスト教暦を使用することは、特に国連でそれを使用することは、さらに良い例です」

ラエルいわく、ヴァチカンが発表した最近の調査によると、世界的にキリスト教社会はもはや大きくはなっていないが(実際はカトリックだけが幾分減少している)、イスラム社会はいまだに成長しているそうです。

そこでラエルは強調しました。
「イスラムの国連代表は、キリスト教暦で書かれた書類に署名することに同意するべきではありません。イスラム教国の国連代表がキリスト教暦の日付のある公式書類に署名することに同意するなんて、あきれてしまいます。それは彼等の宗教に対する裏切りです。イスラム教の聖職者が背教の書類とみなしても良いくらいの行為です。イスラム教国は国連がキリスト教暦の使用をやめて中立な暦に変える事を強制すべきです」

10年以上前に、ラエルはキリスト教暦帝国主義に反対する国際委員会(ICACCI)を創設し、一つの宗教や団体に所属しない中立の暦を採用することを推進しています。(www.icaccci.org)

「国連が西洋の権力の操り人形ではないことを世界に示すよう、国連に強制する時期が来ました。キリスト教暦を廃止することでそれを示すことができます」とラエルは言います。

「キリスト教徒ではない人々が全て、使用を強制されるキリスト教暦を使用し続けながら、国はどのように政教分離を唱えることができるのでしょうか。中立の暦、例えば国連が創設された年を元年とする暦を使用したほうが、あらゆる人をはるかに尊重することになります！」

ラエルは、国連事務局長による映画の検閲に反対します

国連事務局長バン・ギムンといくつかのイスラム教国が、イスラム教に対して大変批判的な映画を非難したことを受け、世界およそ90カ国に6万5千人の会員を有するラエリアン・ムーブメントの創始者ラエルは、ギムンの意見を弁解の余地の無いものだとしました。

「国連の代表がそのような立場を取ることは許されることではありません。もし彼が国連の自分の立場において責任のある人間ならば、人権を擁護することだけを懸念し、この映画を攻撃する代わりに、まずはそのような憎しみや犯罪を扇動する宗教書の検閲を求めるでしょう」とラエルは言います。

オランダの右翼の国会議員であるGeert Wilderによる短編映画(15分)がインターネットで公開されました。その映画はコーランの節を暴力的でテロに関連した映像と並べてあるものです。

BBCニュースでバン氏は言いました。
「私はGeert Wilderの不快な反イスラム教の映画を流すことを強く非難します。表現の自由の権利はここでは問題になりません。自由は常に社会的責任を伴う必要があります」

ラエルのコメント
「これは全く真実ではありません。自由は社会的責任に制約されるべきでは決してありません。表現の自由は絶対的なものであるべきで、法律を尊重し、憎しみを扇動することが無く、誤った情報を伝えるのでなければ、制限も自粛もされるべきではありません。この映画は単に事実を伝えているだけです」

国連はバンのコメントによって現在持っている小さな信用さえも失いつつある、とラエルは言います。「国連は単なる操り人形で、世界の代表などではありません。国連は解散され、拒否権という特権を持つ超大国にはばかることのない、真に民主的組織に取って代わられる必要があります」

ラエルは、木曜日に世界中でこの論議を呼ぶ短編映画を公開したウェブサイトwww.liveleak.comをただ称賛するばかりです。「この映画を閲覧可能にしたウェブサイトがイギリスのだというのが素晴らしいです」とラエルは言いました。残念なことに、彼等の職員へ殺害の脅しがあった後、彼等はその映画を引っ込めましたが、そのような脅しがある事は、Geert Wilderの映画の内容を裏付けるだけです。インターネットのおかげで、映画はまだGeert Wilderのウェブサイトで見ることができるのは素晴らしいことです(<http://www.groepwilders.com/>)。

「最もひどい検閲は、自己の検閲です」とラエルは言います。「自己の検閲とは、政治的に妥当なことに屈し、人権のまさに本質、つまり、表現の自由を裏切ることです。大多数の人があなたの言うことに同意しない時にこそ、表現の自由が必要なのです。すでに一般に受け入れられている事のために法的保護を提供するのは無意味です。あなたが言うことが世俗的にまたは政治的に妥当だとして多数派に歓迎されている時、それを再び言うための権利を保障してもらうことはあまり意味がありません」

ラエル:スイスは世界一愚かな国としてギネスに載るべきです

「スイスは愚かさに関してはヒマラヤの頂上に達するほどのレベルにあることが永遠に人々に知られることでしょう」と、ラエリアン・ムーブメントの指導者ラエルはおっしゃいました。その理由は、ネイチャー誌4月23日号に載ったアリソン・アボットによる「植物の尊厳を守る」ためのスイスの倫理委員会の指針に関する記事にあります。

耳を疑うほど信じられないことに、スイス連邦政府の、ヒト以外の生物工学に関する倫理委員会は、どの研究活用が「植物の尊厳を深く傷つける」かどうかを政府機関が決めるための基準を作りました。したがって、スイスにおけるすべての植物生物工学交付申請には、植物の尊厳がどの程度考慮に入れられているかを説明する項が含まれる必要があります。

「ナチスがユダヤ人から盗んだお金を、スイスの銀行は何十年もこっそり隠し持って使ってきました。また、スイスの銀行は宗教的少数派に対してひどい差別を行ってきました。そして、単にその人がラエリアンだという理由でサービスを断った酒場を、スイスの裁判所は無罪放免にしました。

今度スイスは植物の尊厳に関するこの法律でギネスの世界記録に到達したのです」と、5月3日の公式の声明の中でラエルはおっしゃいました。

アボットの記事によると、政府の倫理委員会は、「植物の自立性を失わせる」遺伝子組み換えは、特に植物が繁殖する能力を邪魔する場合、拒否することを決めました。ラエルは次のようにおっしゃいました。「いつも毒性の化学物質を撒かれ、ワインを造るためにクローンの木だけを使われるぶどうの木は、その尊厳を傷つけられていることにはならないのでしょうか。もしそうであれば、スイスのワインはもうおしまいです」

ラエルはさらにおっしゃいました。「ジュネーブの湖で魚を捕まえることは魚の尊厳を傷つけることにはならないのでしょうか。もしそうであれば、スイスのスズキの切り身は食べられなくなります。彼らが同じ論理に従うならば、牛の乳を搾り、その乳を使ってスイスのチーズを作ることは牛の尊厳を傷つけるかどうかを決めるべきです。もし私たちが女性の同意を得ずに彼女たちの乳を絞り、その乳を使ってチーズを作れば、女性の尊厳を傷つけることにはならないのでしょうか。それが女性に当てはまるのであれば、牛にも当てはめられるべきです。この場合、スイスのチーズやフォンデュはもう食べられなくなります」

最後にラエルは次のように尋ねました。「なによりもまず、そのような愚かな決定をする『倫理学者の』政治家を持つことは、国民の尊厳をひどく傷つけることにはならないのでしょうか。もしそうならば、これらの倫理委員会は即刻廃止されるべきです！」

テレプレゼンスについて

テレプレゼンスは、高品質のオーディオ、ビデオ、ネットワーキング技術が特別に装備された会議室でのビデオ会議を可能にするソフトウェアです。様々な大陸からのチーム間での会議が、できるだけ近くで一緒に行われているように感じさせてくれます。通常参加者は、その技術の存在を忘れて会議に没頭し、会議が数時間も続くことがあります。システムによって質の良し悪しはありますが、しぐさも簡単に見て取れ、アイコンタクトも維持することができます。

最愛の預言者はこの技術について、革命的なものもたらされると言いました。「国の権力や入国管理局はもはや、ビザの許可が降りなかった人でさえも公のイベントに『仮想的に』参加することをとめることはできません。入国管理局はもう好ましくない著名人を取り締まることができなくなります。つまり、入国管理局で私の体を拒否することはできても、私が公のイベントに参加することや、私の考えがあなたの国に広まるのをとめることはできません。物理的に拒否された後はなおさら声高になりますよ！」

このコメントは当然韓国のマスコミに送られました。

アルフレート・ルドリッカ(Alfred Hrdlicka)への支持

ある有名なローマ・カトリックの美術館でイエス・キリストと弟子達が聖書の最後の晩餐で乱交パーティーをしている版画が短期間展示された後、オーストリア中で議論が沸き起こりました。アルフレート・ルドリッカによる議論を巻き起こしたその絵は、弟子達がテーブルの上に寝そべって互いに自慰行為をしているものです。作者のコメントには、この絵は『同性愛者の乱交パーティー』であると書かれています。大部分が保守的で圧倒的なカトリック教国であるこの国の最高位の聖職者は、この不愉快な作品を撤去するように命じました。美術館の館長は、過激派からネット上で脅しを受けたと言っています。彼等がウーンにやってきて美術館を火炎瓶で吹き飛ばすと書かれていたそうです。キリスト教徒であろうとイスラム教徒であろうと、彼等の預言者が型破りな方法で描かれているときは常に、彼等の本当の性質をあらわにします。それはイエスやモハメッドの教えとは全く関係ないものです。まあ、ルドリッカのような芸術家がまだ存在しているのは幸いなことです。

「アキナ・ママ・ワ・アフリカ」への支持

アキナ・ママ・ワ・アフリカはアフリカ女性のための国際組織です。そのウガンダ支部が売春婦のためのセミナーを準備しましたが直前で当局から中止されました。ウガンダの倫理と尊厳の大臣によると、「ウガンダは宗教国家であり、売春婦の参加するセミナーに許可は出せない」

0大臣はさらに、売春婦はアメリカのような先進国の団体から財政援助を受けていると言いました。「私達の価値観を守るのは私達の権利であり、外国人が私達の国で非倫理的な活動を支持することは許されない」

精神性は幸福な生活につながる

ロイヤル・エコノミック・ソサイエティの大会で発表された最近の研究によると、精神生活を送る人々は人生の満足レベルが比較的高いそうです。宗教心のある人々は、職を失うとか、離婚などのショックとよりうまく対応でき、それを神を信じたことによる良い効果だと考えます。私たちはもちろん、精神性がどのように私達の人生によい影響を与えうるかを知っています。

最愛の預言者のコメント

「精神生活と宗教性は幸福を得るのに役立ちます。でも、神を全く信じることなしにとっても宗教的に素晴らしい精神生活を送ることができます。ラエリアンや仏教徒のように宗教的な無神論者になることが可能なのですから」

ラエリアン・プラネット

サキナがスイスを訪れたアーティスト達にメッセージを普及
歌手Idir、俳優ロジャー・ムーア、歌手ウィリアム・ホワイト

ブルキナファソでの普及

世界中から4万人が参加する国民文化の週で、ラエリアンのブースを設置。「カマ、人類の未来」という横断幕をはり、他の哲学や宗教のブースと比べて、多くの訪問者(特に若者)を集め、とても活気のあるブースになりました。1万枚以上のチラシを配り、プレスリリース2千枚、3冊の本販売、7枚のCD販売(ホメオスタシス)、預言者の名言集(1冊1ドル)20冊販売、3万人がブースを訪れ、26人がセミナーに申込み。



エルサルバドルにナショナルガイド!

ピーターに出会ったのは私達のウェブサイトのおかげです。インターネットは素晴らしい普及手段です!彼は最初のやりとりからメッセージに非常に興味を持ち、彼の言葉や質問は驚くほど知性的でした。やりとりが進むうちに、預言者から託された私達の使命を助けたいと言う彼の興味が高まり、ついには、自分はどうやって助けることができるかと言ってきました。親愛なる預言者は彼をエルサルバドルのナショナルガイドに任命することに同意してくださいました。

愛を込めて、Ixachitlan(ラテンアメリカ)大陸ダニエル・テュルコット



アジアでの任命

韓国のレベル4ガイド、モナリザは、中国でレベル5の司教ガイドになりました。

韓国のレベル4ガイド、ヤホは、2008年8月6日からインドではレベル5司教ガイドです。

シカゴでの4月第一日曜日

何人かの初参加者を迎えて愛と意識の中で食事を楽しみました。メンバーの何人かが、5ポイント、瞑想、トランスミッションの目的などについて参加者に説明しました。ミシガンから5時間かけて運転してきたデボラがトランスミッションを受けました。



スロバキアでのメッセージ普及



前もって、大統領と首相にエロヒムの大使館の土地を求める手紙を出し、その一週間後にその件に関するプレスリリースと記者会見の招待状を送りました。

その翌日、主要テレビの夕方7時のニュースでガブリエラのインタビューが放送されました。

私達のウェブサイト、大使館と土地の要求についてが画面に出ました。

その週、主要な週刊誌に3ページの良い記事が載りました。チラシを9千枚、ポスター200枚を使用し、土曜日の講演会には40名が来場。半数が連絡先を書き、スロベニアでの次のセミナーに興味を示しました。

日曜日に4人がトランスミッション。



ケベック

オールドモントリオールに約130名が集まり、私達の創造者達に敬意を示しました。エロヒムの創造物の美と素晴らしさを明らかにするビデオを見ながらおいしいご馳走を食べました。次に世界の教育責任者の素晴らしい司教ガイド、ダニエル・シャボットによる瞑想があり、ナショナル・ガイドのマーク・リバーの話の後二人がトランスミッションを受けました。

中国

中国では、政府が全てを管理しているため、メッセージ普及は秘密裏に行われます。おそらく、初期のキリスト教徒も最初にキリスト教を作り出したとき同じようにしていたことでしょう。幸いここ中国ではライオンは動物園の中にしかないし、えさも十分与えられています(^_^)。

ライオンの心配はありませんが、秘密警察が私達を常に監視しています。今でもはっきり覚えています。私が上海の責任者をしてた去年の4月第一日曜日の祝いの前夜に、警察が突然3人のラエリアンの家に来て、質問をし、翌日の祝いに参加しないように、もししたら代償を払ってもらおうと言いました。私達は祝いの場所を変えましたが、ラエリアンは誰も来ませんでした。

秘密警察はメンバー全員の情報を持ち、私達のメール、活動、コミュニケーションをチェックしています。メンバーの中に警察に情報を与えている人がおそらくいるでしょう。中国での普及は過激なスポーツであり、同時にかなりのチャレンジですが、全てを自分達でしなければならぬパイオニアの一員であることはわくわくします。私は安全のために今は別の市に住んでいますが、活動は続きます。

中国が大きな国であることとリスクのことを考えて、トランスミッションはガイドが出向いて行きます。最愛の預言者から中国のガイドに任命されて1年以上経ちますが、ついに初めて中国人女性からトランスミッションの依頼を受けました。電車で11時間かけて彼女の住む市に行く必要がありました。イエスが当時遠距離を移動してメッセージを伝えていたようなわくわくした気持ちをもちました。

30代で、魅力的で恥ずかしがりやのその女性は、私にとってもよくしてくれました。祝いの日は一緒に食事をし、話をし、彼女の質問に答えました。瞑想の後、トランスミッションを行い、2人で祝いました。

エロヒムのチームの一員としてこれらの小さなダイヤモンドを見つけるために地球上を旅することを、とてもありがたく感じています。

愛を込めて、リチャード

中東でのセミナー

中東の大陸ガイド、レオン・メリュルは、トルコで3日間のセミナーを開きました。

夜、プールの中での瞑想など、素晴らしいイベントがいくつかありました。夜のパーティタイムでは、カラオケやダンスを楽しみました。皆が調和的で、互いにたくさんの愛を表現していました。初めて会った人とも家族よりも近く感じました。アラブ人とイスラエル人がこんなに調和的に共にすごすのを見るのはとても美しいことです。

ラエリアン・ムーブメントはインドで勢いを得る！！

4月12、13日の二日間で様々な活動をしました。ナショナルガイドのヤホとムンバイの責任者に率いられ、ビデオ講演会を行い、夕方には19人がビーチでプラカードを持ってメッセージを広めました。人々にチラシを配り、話をしました。

4人がトランスミッションを受け、ミーティングには12人インド中から集まり、4人が会員になりました。5人が国際会員になりました。インドには現在12人の活動的な会員がいます。



**韓国のアラムスチームが韓国初の
レズビアン国会議員候補者と会う**

CHOIさんにメッセージの本を渡しました。彼女は私達の話をととても注意深く聞き、私達の愛の哲学への同意を表してくれました。今回彼女は落選しましたが、それよりも少数派のための彼女の活動のほうが重要です。



ラスベガスのアラムスチーム

ネバダのエイズ関連の行進に参加してメッセージを普及しました。7千人以上がアラムスのロゴを見ました。

オランダでの週末ラエリアン大学

ホテルに13人が集まりました。初参加者が1人いました。

CONTACTに掲載された瞑想を皆で行い、毎日の生活で選択することの重要性、自分の人生と言う映画の監督になることなどについて話しました。初参加者は、私達の特別な雰囲気感嘆していました。



マイアミ、クリトレイド

週末の活動の様子の写真。



モントリオールにピンクの愛の嵐

約50人のラエリアンが、「女性らしさは人類の未来」とWWW.RAEL.ORGが書かれたピンクの帽子をかぶって街を歩きました。ちょうど、パリス・ヒルトンがあるブティックに現れると言うことでファンがたくさん集っていたところに、私たちはしばらく留まっていた。ジャーナリストもいました。そこで私たちは、女性らしさについてのラエルの言葉が書かれた美しいカードを人々に手渡しました。私達の存在はとても目立ち、新聞にも載ったほどでした。

愛の垣根

行進の終わりに、私たちは歩道の両脇に立ち、その間を歩行者が歩きました。感激した人もいれば、微笑んでいる人もいました。

「素晴らしかったです。私たちはただ愛を与えるためにそこにいました。私たちを避ける人もいましたが、多くはあえて間を歩きました。私達の間を通り過ぎた後は、人々の心に変化が起こったことでしょう。その日私たちはモントリオールの街を変えました」とメンバーの1人。

女性らしさ:とても重大な使命

私達のガイド、カナダの広報責任者ミシェル・シャボットはこの機会に、10年前にラエルがエンジェルの階級を設立したときのラエルの目的をジャーナリストは全く理解しなかったと強調しました。だからこのような女性らしさのための行進を行い、世間がそれについてもっと敏感になるようにすることが重要です。

「ジャーナリストは、ラエルが本当に『自分のためのハーレム』を作ったと悪態をついて預言者のことを侮辱し、笑いました。でもラエルは全く違った見方をし、発展させます。最初人々は無知のためにエンジェルの階級のことを笑います。その後人々は、その主な目的が洗練さと非暴力の重要性について男性と一般社会の意識を上げることだと気がつき始めます」とミシェルは説明しました。

それぞれの活動には長期的な影響があるということを私たちラエリアンは覚えておく必要があります。例え私たちは時々それを見失うとしても。とミシェルは強調します。私たちが1990年代にモントリオールの学校の前で Condomes を配布したことによって引き出された反応について、ミシェルは私たちに思い出させてくれました。

「学校制度の強い反対にもかかわらず、現在学校には Condomes の自動販売機があります！私達が過去に棄教キャンペーンを行ったとき、マスコミはそれに反対する記事を書きましたが、現在多くの有名人が棄教し、大きなニュースになっています」

最愛の預言者がひらめいた革命的な活動が行われた後の影響を見失わないようにしましょう。時代の先を行く行動を起こすと、それが哲学的に理解された時によりやく一般の人々が肯定的な反応を示してくれます。女性らしさのキャンペーンも、時期がくればその影響を表すことでしょう。

